

### ★パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)

専門委員長 鷲見和彦 副委員長 黄瀬浩一・仙田修司  
幹事 島田敬士・井尻善久 幹事補佐 大山 航・安倍 満

### ★音声研究会 (SP)

専門委員長 川端 豪 副委員長 北岡教英  
幹事 戸田智基・岩野公司 幹事補佐 大庭隆伸・能勢 隆

### ★福祉情報工学研究会 (WIT)

専門委員長 井野秀一 副委員長 布川清彦  
幹事 和田親宗・酒向慎司・若月大輔 幹事補佐 雨宮智浩・伊藤 尚・梶谷 勇

☆研究会今後の予定〔 〕内発表申込締切日

6月18日(木), 19日(金) 新潟市〔4月3日(金)〕

テーマ: パターン認識・メディア理解の基礎, 社会活性化(日本音響学会; 聴覚研究会共催)

画像や音声・音響などを代表とする各種パターンメディアを認識・理解するための研究には, 多くの側面で共通する基礎理論や要素技術があります。これらの基礎理論や要素技術の技術課題, そして研究成果を共有することで, これらの研究分野における更なる発展が期待できます。そこで, 本研究会では, 音声研究会(SP)及び聴覚研究会(H)と共催で, 「パターン認識・メディア理解の基礎」に位置づけられる研究の発表をテーマセッションとして開催致します。

また, 少子高齢化や都市部への人口集中によって地域格差の拡大や, 高齢化に伴う医療福祉介護などの社会問題や地球環境問題など, 社会が直面する様々な課題を抱えています。課題解決に向けた社会活性化をめざし, 高齢者と家族, 地域とのコミュニケーション, 福祉, 地球環境の保護を活性化する技術が求められています。そこで, 福祉情報工学研究会(WIT)と共催で, 社会課題テーマとしてパターン認識技術を利用した「社会活性化」を企画しました。積極的にITとパターン認識技術を利用することで, 社会や産業の活性化を促すことも, 一つの役割と考えています。

そこでテーマセッションとして, 例えば下記のようなテーマについて募集を致しますが, 「パターン認識・メディア理解の基礎」や「社会活性化」に関するものであれば, これらに限定されません。

- ・画像や音声・音響における基礎理論, 数理モデル及び数理最適化手法
- ・画像や音声・音響に関連する各種現象を理解するための萌芽的研究
- ・基礎理論の適用範囲や性能限界の究明, 及び効率化や実装のための工夫
- ・パターン認識・理解を超えた分野横断的な研究
- ・社会活性化に関する課題提起と, 課題解決に向けたアプローチの提案
- ・社会福祉を見据えた社会学的観点と情報学との接点
- ・社会福祉を見据えた社会活性化のための実応用システムに関する提案

なお, 上記のテーマセッションに加えて, 一般セッションの発表も募集しております。多数の御投稿をお待ちしております。

**【発表申込先】** 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>